

道路課

- 新規評価箇所検討一覧表（BBB 評価以上）
…P1
- 新規事業概要
 - ・ 道路事業 …P2
- 公共事業新規評価調書（整備系） …P3

番号	種別	事業区分	事業名	箇所名等 (路河川・地区名)	施工箇所			事業概要	評価			判断	総事業費 (百万円)	公・単	完成 予定 年度	重要施策との関連性 (他事業との関連含む)	新規評価に至った経緯
					市町名	旧市町名	町・大字 等		位置 づけ	必 要 性 ・ 効 果	実 施 環 境						
1	道路	生活関連	道路整備事業	国道207号（油津）	太良町		多良	歩道整備 L=340m	A	B	A	I	700	公	R12	佐賀県施策方針2023「くらしに身近な道路の整備（施策指標：交安法指定通学路の整備率）」に基づく道路整備	交安法指定通学路（多良小学校）片側歩道があるものの1.5mと狭く、自転車と歩行者が輻輳して危険な状態であるため。
2	道路	生活関連	道路整備事業	国道204号（木須）	伊万里市		木須	歩道整備 L=260m	A	A	A	I	320	公	R11	佐賀県施策方針2023「くらしに身近な道路の整備（施策指標：交安法指定通学路の整備率）」に基づく道路整備	交安法指定通学路（伊万里小学校）歩道が未整備であり、歩行者及び自転車利用者の安全な通行に支障をきたしているため。
3	道路	生活関連	道路整備事業	中原三瀬線（堤）	上峰町		堤	歩道整備 L=150m	A	B	A	I	100	公	R9	佐賀県施策方針2023「くらしに身近な道路の整備（施策指標：交安法指定通学路の整備率）」に基づく道路整備	交安法指定通学路（上峰小学校）歩道が未整備であり、歩行者及び自転車利用者の安全な通行に支障をきたしているため。
4	道路	生活関連	道路整備事業	佐賀外環状線（尼寺）	佐賀市		尼寺	交差点改良 L=290m	A	A	A	I	520	公	R12	佐賀県施策方針2023「くらしに身近な道路の整備（施策指標：交安法指定通学路の整備率）」に基づく道路整備	交安法指定通学路（春日小学校）右折車線が無く、慢性的に交通渋滞が発生している。両側歩道があるものの十分な幅員が無く、歩行者等の安全な通行に支障をきたしているため。
5	道路	生活関連	道路整備事業	佐賀川久保鳥栖線（畑刈）	吉野ヶ里		石動	交差点改良 L=500m	A	A	A	I	800	公	R12	佐賀県施策方針2023「くらしに身近な道路の整備（施策指標：交安法指定通学路の整備率）」に基づく道路整備	交安法指定通学路（東脊振小学校）右折車線が無く、慢性的に交通渋滞が発生している。両側歩道があるものの十分な幅員が無く、歩行者等の安全な通行に支障をきたしているため。

道路整備事業

県土整備部 道路課

道路整備事業(交通安全)とは...

事業の目的

歩道整備や交差点改良を行うことで、歩行者・自転車利用者の安全性の向上及び交通の円滑化を図る。

○整備前



○整備後



公共事業新規評価調書（整備系）

部 名	県土整備部	記入 責任者	道路課 杵藤土木事務所	課 長 所 長	草津 勝信 伊賀屋 豊
事業区分等	整備系 道路事業(生活関連)	事業名	交通安全事業 (歩道設置)	地区名等	一般国道 207号 (油津工区)
事業地				着手予定年度	完成予定年度
藤津 郡 太良 町 大字多良 地内				令和 7 年度	令和 12 年度
事業目的			事業内容		
本路線は、佐賀市を起点に長崎県時津市に至る幹線道路であり、沿線地域における日々の暮らしや産業を支え、また、第一次緊急輸送道路に指定されており、社会・経済の発展や防災上大きな役割を果たしている。 本事業区間沿線には、JR多良駅、太良町立太良病院、商店が存在し、地域の生活に欠かせない路線である。 本事業区間は、多良小学校の通学路に指定されているものの、現況の片側歩道は狭小(1.5m程度)であり、児童生徒や病院利用者等の安全な通行に支障をきたしているため、自歩道の整備を行い、歩行者及び自転車利用者の安全性の向上を図るものである。			○事業延長 L= 340 m ○道路規格 第 3 種 第 2 級 ○道路幅員 W= 6.50 (11.50) m ○歩道幅員 W= 3.50 m [片側] ○路肩幅員 歩道側 W= 0.75 m ○ " 路肩側 W= 0.75 m		
評価視点	評価内容				評価
(1)位置付け	○各部の施策に関する方針等 県土整備部の施策に関する方針等に位置付けられている 10/10点 【施策名】 道路の交通安全対策 ○点 検 計 画 通学路 50/50点 ※ 太良町立多良小学校 ○緊急輸送道路又は観光ルート 緊急輸送道路に位置づけられている道路 20/20点 ※ 第一次緊急輸送道路 ○プロジェクト等 該当なし 0/20点				A (80 点)
(2)必要性・効果	○交 通 量 (自転車歩行者) 108人台/日 [100人台/日以上] 60/60点 ○交 通 事 故 (近年(3ヶ年)の事故件数) 11件 [10件以上 ~] 20/20点 ○歩 道 の 状 況 1.0 ~ 2.0m未満 10/20点				A (90 点)
(3)実施環境	○沿線住民の合意 計画に対して協力的である 40/60点 ※ 国道207号改良促進期成同盟会要望あり、地元要望書あり(R4.6) ○集落施設、沿道土地利用 ● 対象事業から半径約1km以内の沿道施設状況による評価 下記の沿道施設が3以上存在する 40/40点 ① [病院] ② [駅・公園等] ③ [福祉施設] 【施設名】 町立太良病院 JR多良駅 特別養護老人ホーム				A (80 点)
評価判定	A A A	条 件 等			
方針	I				
	優先的に事業を実施				

定性評価調書

○自然環境保全

内 容
○ 自然環境保全に配慮し、道路線形は極力現道を利用した法線とする。

※ 動植物の保護、農地の保全、地山・山間地の保全、水辺函渠の保全等に配慮している事項について、工夫、対策、留意事項を記載

○生活環境対策

内 容
○ 大気汚染について、配慮している事項(排ガス対策型機械の使用)
○ リサイクルに配慮している事項(建設副産物の適正処理、再生材の使用)

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載

○コスト縮減策

内 容
○ 現場発生材やクラッシャーラン等再生材の有効利用
○ コンクリート二次製品の有効利用による工期の短縮

※ 再生材・発生材の使用等、具体的な縮減策を記載

○特記事項

内 容
○

※ 特に記述することがあれば記載

①【道路事業：交通安全】国道207号[油津工区] 交付金事業



①国道207号[油津工区] (藤津郡太良町大字多良地内)

多良小学校の通学路で町立太良病院やJR多良駅が隣接
歩道未整備区間の整備を予定



(現況)

		7000		
500	3000		3000	500



(計画)

		11500		
3500	750	3250	3250	750

歩道設置

【事業概要】工期: R7~R12 (6ヶ年)
総事業費: 約7.0億円
整備内容: 歩道整備
延長: L=340m 幅員: W=6.5 (11.5) m

公共事業新規評価調書（整備系）

部 名	県土整備部	記入 責任者	道路課 伊万里土木事務所	課 長 所 長	草津 勝信 栞原 隆浩
事業区分等	整備系 道路事業(生活関連)	事業名	交通安全事業 (歩道設置)	地区名等	一般国道 204号 (木須工区)
				総事業費	320百万円 (事務費込み)
事業地				着手予定年度	完成予定年度
伊万里 市 木須町 地内				令和 7 年度	令和 11 年度
事業目的			事業内容		
本路線は県北西部に位置し、唐津市を起点として佐世保市に至る重要な幹線道路である。 今回事業区間は、バイパス部終点に牧島小学校があることから、七ツ島工業団地や長崎県福島町のLPガス基地へ向かう大型車の交通量が多いが、伊万里市立伊万里小学校の通学路とである今回事業区間の歩道は未整備となっている。 このため、自転車歩行者道を整備することにより歩行者・自転車利用者の安心・安全な空間を確保するものである			○事業延長 L= 260 m ○道路規格 第 3 種 第 2 級 ○道路幅員 W= 5.50 (10.00) m ○歩道幅員 W= 3.00 m [片側] ○路肩幅員 歩道側 W= 0.75 m ○ " 路肩側 W= 0.75 m		
評価視点	評価内容				評価
(1)位置付け	○各部の施策に関する方針等 県土整備部の施策に関する方針等に位置付けられている <u>10/10点</u> 【施策名】 道路の交通安全対策 ○点 検 計 画 通学路 <u>50/50点</u> ※ 伊万里小学校、啓成中学校 ○緊急輸送道路又は観光ルート 緊急輸送道路に位置づけられている道路 <u>20/20点</u> ※ 第一次緊急輸送道路 ○プロジェクト等 該当なし <u>0/20点</u>				A (80 点)
(2)必要性・効果	○交 通 量 (自転車歩行者) 130人台/日 [100人台/日以上] <u>60/60点</u> ○交 通 事 故 (近年(3ヶ年)の事故件数) 1件 [~ 3件以下] <u>5/20点</u> ○歩 道 の 状 況 歩道無し、段差勾配要改善 <u>20/20点</u> ※ 歩道無し→歩道3.0m				A (85 点)
(3)実施環境	○沿線住民の合意 計画に対して協力的である <u>40/60点</u> ※ R5.10.11要望書あり(木須東区長) ○集落施設、沿道土地利用 ● 対象事業から半径約1km以内の沿道施設状況による評価 下記の沿道施設が3以上存在する <u>40/40点</u> ① [小学校] ② [病院] ③ [バス路線] 【施設名】 伊万里小学校 整形外科 西肥バス(辺古島)				A (80 点)
評価	A A A	条 件 等			
判定	I				
方針	優先的に事業を実施				

定性評価調書

○自然環境保全

内 容
○ 自然環境保全に配慮し、道路線形は極力現道を利用した法線とする。

※ 動植物の保護、農地の保全、地山・山間地の保全、水辺函渠の保全等に配慮している事項について、工夫、対策、留意事項を記載

○生活環境対策

内 容
○ 大気汚染について、配慮している事項(排ガス対策型機械の使用) リサイクルに配慮している事項(建設副産物の適正処理、再生材の使用)

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載

○コスト縮減策

内 容
○ 現場発生材やクラッシャーラン等再生材の有効利用 コンクリート二次製品の有効利用による工期の縮減

※ 再生材・発生材の使用等、具体的な縮減策を記載

○特記事項

内 容
○

※ 特に記述することがあれば記載

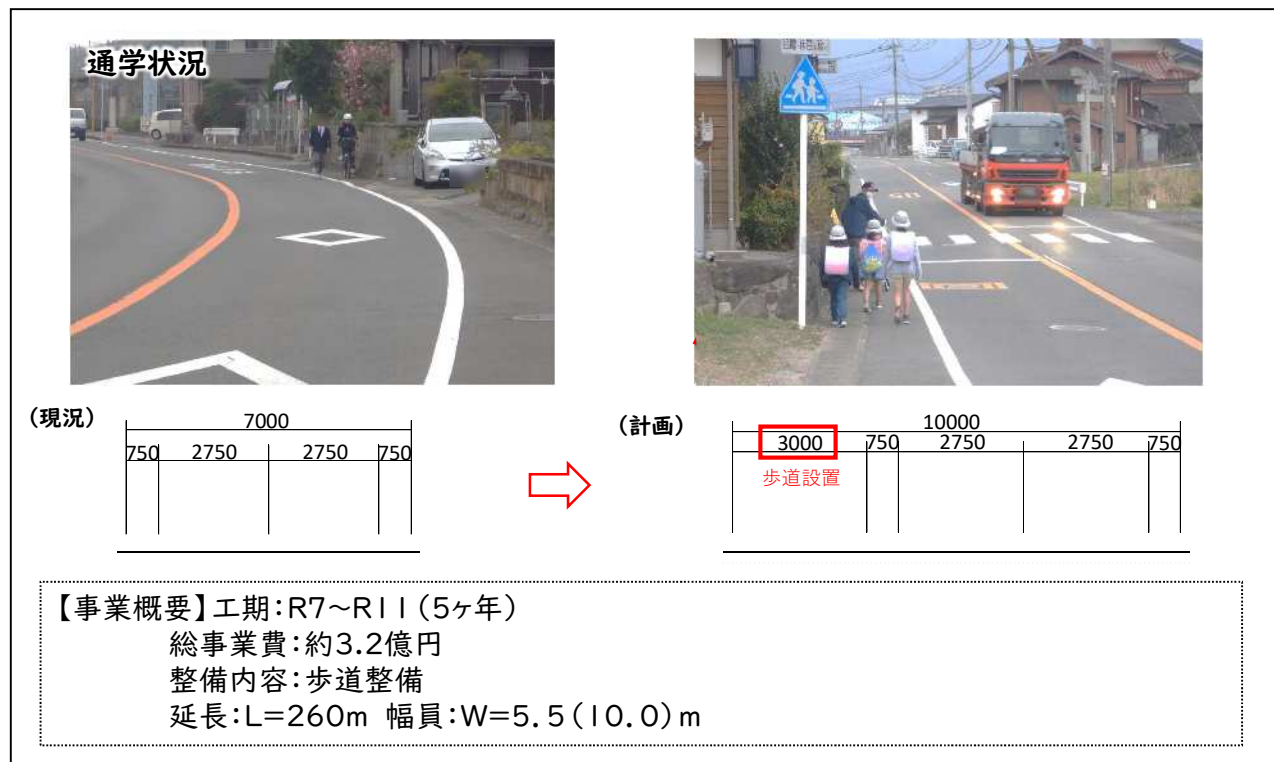
②【道路事業：交通安全】(国)204号[木須^{きす}工区] 交付金事業



1

②(国)204号[木須^{きす}工区](伊万里市木須町地内)

伊万里小学校の通学路で、七ツ島工業団地や長崎県へ向かう大型車の通行が多い歩道未整備区間の整備を予定



2

公共事業新規評価調書（整備系）

部 名	県土整備部	記入 責任者	道路課 東部土木事務所	課 長 所 長	草津 勝信 仁戸田 幸司
事業区分等	整備系 道路事業(生活関連)	事業名	交通安全事業 (歩道設置)	地区名等	主要地方道 中原三瀬線 (堤工区)
				総事業費	100百万円 (事務費込み)
事業地				着手予定年度	完成予定年度
三養基 郡 上峰 町 堤 地内				令和 7 年度	令和 9 年度
事業目的			事業内容		
本路線は上峰町と佐賀市を結ぶ路線であり、国道34号へ連絡する主要道路となっている。 当該区間は通学路(上峰小学校)になっているが、歩道が一部未整備であるため、歩道がない区間を通らざるを得ない状況である。 このため、自転車歩行者道を整備することにより、歩行者、自転車利用者の安心・安全な空間を確保するものである。			○事業延長 L= 150 m ○道路規格 第 3 種 第 2 級 ○道路幅員 W= 6.00 (14.50) m ○歩道幅員 W= 3.50 m [両 側] ○路肩幅員 W= 0.75 m		
評価視点	評価内容				評価
(1)位置付け	○各部の施策に関する方針等 県土整備部の施策に関する方針等に位置付けられている <u>10/10点</u> 【施策名】 道路の交通安全対策 ○点 検 計 画 通学路 <u>50/50点</u> ※ 上峰小学校 ○緊急輸送道路又は観光ルート 観光地と主要幹線道路を結ぶ道路 <u>20/20点</u> ※ 鎮西山 ○プロジェクト等 該当なし <u>0/20点</u>				A (80 点)
(2)必要性・効果	○交 通 量 (自転車歩行者) 71人台/日 [40 ~ 100人台/日未満] <u>30/60点</u> ○交 通 事 故 (近年(3ヶ年)の事故件数) 11件 [10件以上 ~] <u>20/20点</u> ○歩 道 の 状 況 歩道無し、段差勾配要改善 <u>20/20点</u> ※ 歩道無し→自歩道3.5m				B (70 点)
(3)実施環境	○沿線住民の合意 計画に対して協力的で、用地買収のための調整が図られている <u>60/60点</u> ※ 要望有 ○集落施設、沿道土地利用 ● 対象事業から半径約1km以内の沿道施設状況による評価 下記の沿道施設が3以上存在する <u>40/40点</u> ① [バス路線] ② [集会場] ③ [集会場] 【施設名】 通学バス停 堤公民館 農村婦人の家				A (100 点)
評価 判定	A B A I	条 件 等			
方針	優先的に事業を実施				

定性評価調書

○自然環境保全

内 容
○ 自然環境保全に配慮し、道路線形は極力現道を利用した法線とする。

※ 動植物の保護、農地の保全、地山・山間地の保全、水辺函渠の保全等に配慮している事項について、工夫、対策、留意事項を記載

○生活環境対策

内 容
○ 大気汚染について、配慮している事項(排ガス対策型機械の使用) リサイクルに配慮している事項(建設副産物の適正処理、再生材の使用)

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載

○コスト縮減策

内 容
○ 現場発生材やクラッシャーラン等再生材の有効利用 コンクリート二次製品の有効利用による工期の縮減

※ 再生材・発生材の使用等、具体的な縮減策を記載

○特記事項

内 容
○

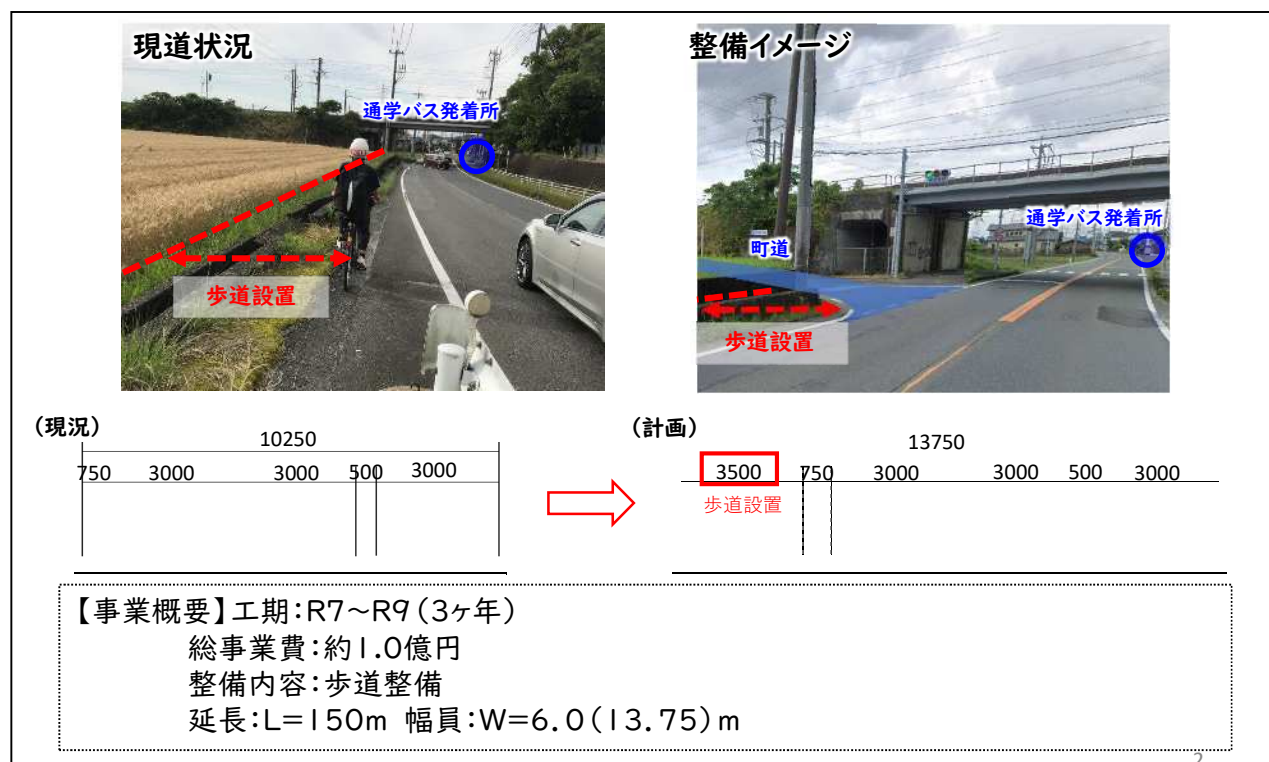
※ 特に記述することがあれば記載

③【道路事業：交通安全】(主) 中原三瀬線[堤工区] 交付金事業



③(主) 中原三瀬線[堤工区] (上峰町堤地内)

集落から上峰小学校の通学バス発着所までの区間で歩道が未整備
歩道未整備区間の整備を予定



公共事業新規評価調書（整備系）

部 名	県土整備部	記入 責任者	道路課 佐賀土木事務所	課 長 所 長	草津 勝信 満石 孝司
事業区分等	整備系 道路事業(生活関連)	事業名	交通安全事業 (交差点改良)	地区名等	主要地方道 佐賀外環状線 (尼寺工区)
事業地				着手予定年度	完成予定年度
佐賀 市 大和町尼寺 地内				令和 7 年度	令和 12 年度
事業目的			事業内容		
○本路線は、小城市小城町から神埼市神埼町を結ぶ重要な道路であり、交通量も非常に多く、また、第二次緊急輸送道路にも指定されており、被災時に緊急車両や物資輸送に通行を確保すべき路線である。当該尼寺南小路交差点は、右折車線の確保ができていないため、朝夕の通勤時には交通渋滞が著しい。さらに、近くには春日小学校や大和中学校があるが、十分な歩道幅員が確保できておらず、通学生が非常に危険な状態にある。このため、当該交差点について、付加車線の確保を行うとともに歩道の設置を行い、安全で円滑な交通の確保を図る。			○事業延長 L= 290 m ○道路規格 第 3 種 第 2 級 ○道路幅員 W= 6.50 (15.00) m ○歩道幅員 W= 3.50 m [両 側] ○路肩幅員 W= 0.75 m		
評価視点	評価内容				評価
(1)位置付け	○各部の施策に関する方針等 県土整備部の施策に関する方針等に位置付けられている <u>10/10点</u> 【施策名】 道路の交通安全対策 ○点 検 計 画 通学路 <u>50/50点</u> ※ 春日小学校通学路 ○緊急輸送道路又は観光ルート 緊急輸送道路に位置づけられている道路 <u>20/20点</u> ※ 第2次緊急輸送道路 ○プロジェクト等 該当なし <u>0/20点</u>				A (80 点)
(2)必要性・効果	○交 通 量 [※60点上限適用無] <u>60/60点</u> ●交 通 量 (自動車交通量) 17,253台/日 [10,000 台/日以上～] <u>60/60点</u> ●中山間地域補正(異常気象時等加点) <u>0/20点</u> ○渋 滞 長 400m [渋滞長 200m以上] <u>20/20点</u> ○交 差 点 形 状 右折レーンなし <u>20/20点</u>				A (100 点)
(3)実施環境	○沿線住民の合意 計画に対して協力的である <u>40/60点</u> ※ 渋滞緩和、歩道設置の要望がなされている。 ○集落施設、沿道土地利用 ● 対象事業から半径約1km以内の沿道施設状況による評価 下記の沿道施設が3以上存在する <u>40/40点</u> ① [小学校] ② [中学校] ③ [市役所] 【施設名】 春日小学校 大和中学校 佐賀市大和支所				A (80 点)
評価判定	A A A I	条 件 等			
方針	優先的に事業を実施				

定性評価調書

○自然環境保全

内 容
○ 自然環境保全に配慮し、道路線形は極力現道を利用した法線とする。

※ 動植物の保護、農地の保全、地山・山間地の保全、水辺函渠の保全等に配慮している事項について、工夫、対策、留意事項を記載

○生活環境対策

内 容
○ 大気汚染について、配慮している事項(排ガス対策型機械の使用)
○ リサイクルに配慮している事項(建設副産物の適正処理、再生材の使用)

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載

○コスト縮減策

内 容
○ 現場発生材やクラッシャーラン等再生材の有効活用
○ コンクリート二次製品の有効活用による工期の縮減

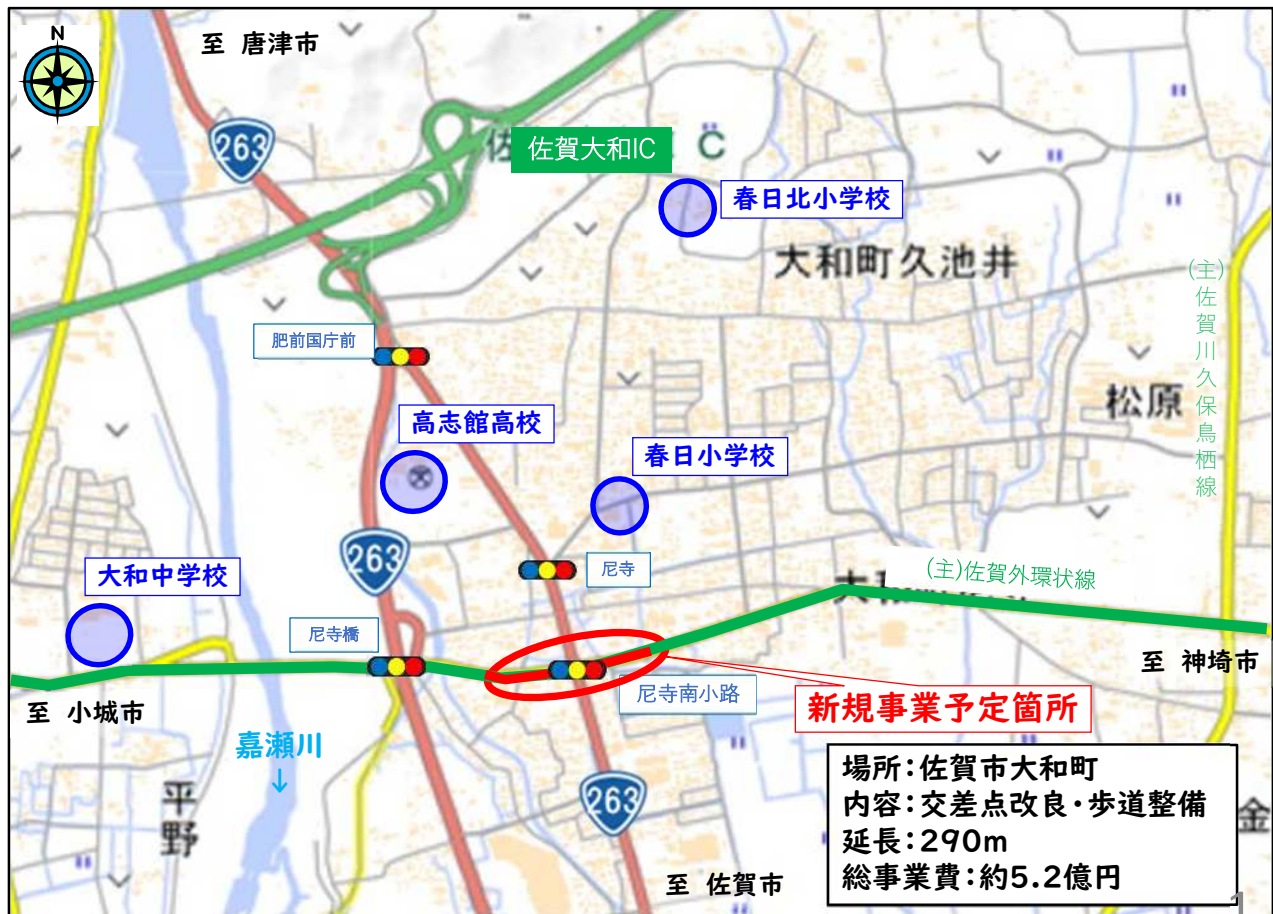
※ 再生材・発生材の使用等、具体的な縮減策を記載

○特記事項

内 容
○

※ 特に記述することがあれば記載

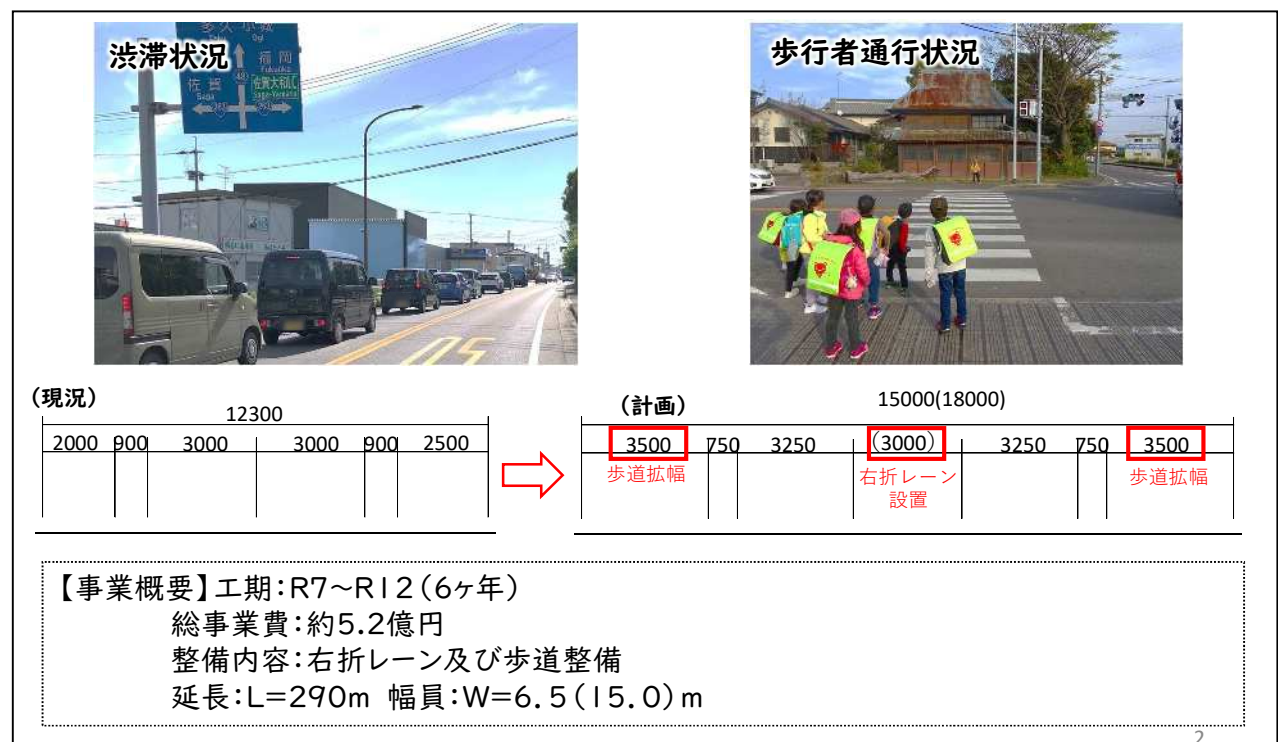
④【道路事業：交通安全】(主)佐賀外環状線^{にいじ}[尼寺工区] 交付金事業



④ (主)佐賀外環状線^{にいじ}[尼寺工区] (佐賀市大和町尼寺地内)

尼寺南小路交差点は右折レーンがないため、朝夕の通勤時に交通渋滞が発生
春日小学校の通学路で、大和中学校や高志館高校の通学にも利用されているが、
歩道が十分に整備されていない

今回、右折レーン及び自転車・歩行者道の設置を予定



公共事業新規評価調書（整備系）

部 名	県土整備部	記入 責任者	道路課 東部土木事務所	課 長 所 長	草津 勝信 仁戸田 幸司
事業区分等	整備系 道路事業(生活関連)	事業名	交通安全事業 (交差点改良)	地区名等	主要地方道 佐賀川久保鳥栖線 (畑刈工区)
事業地				着手予定年度	完成予定年度
神埼 郡 吉野ヶ里 町 石動 地内				令和 7 年度	令和 12 年度
事業目的			事業内容		
○当該路線は、佐賀市を起点とし、神埼市を経て鳥栖市に至る主要幹線道路である。当該区間は、吉野ヶ里町道との交差点を含んだ区間で、佐賀東部中核工業団地から東脊振ICへのアクセス道路にもなっているが、畑刈交差点は、右折車線の確保ができていないため、朝夕の通勤時には交通渋滞が著しい。また、東脊振小中学校が近隣にあるが、歩道が整備されていない。さらに、縦断勾配が急であることから、冬季の路面凍結による車両の追突事故などが発生している。このため、当該交差点について、付加車線の確保、縦断の見直しを行うとともに歩道の設置を行い、安全で円滑な交通の確保を図る。			○事業延長 L= 500 m ○道路規格 第 3 種 第 2 級 ○道路幅員 W= 6.50 (13.00) m ○歩道幅員 W= 2.50 m [両 側] ○路肩幅員 W= 0.75 m		
評価視点	評価内容				評価
(1)位置付け	○各部の施策に関する方針等 県土整備部の施策に関する方針等に位置付けられている <u>10/10点</u> 【施策名】 道路の交通安全対策 ○点 検 計 画 通学路 <u>50/50点</u> ※ 一部区間において東脊振小学校の通学経路となっている。 ○緊急輸送道路又は観光ルート 観光地と主要幹線道路を結ぶ道路 <u>20/20点</u> ※ 交通の要である県東部と吉野ヶ里歴史公園及び九年庵を結ぶ道路である。 ○プロジェクト等 該当なし <u>0/20点</u>				A (80 点)
(2)必要性・効果	○交 通 量 [※60点上限適用無] <u>60/60点</u> ●交 通 量 (自動車交通量) 16,328台/日 [10,000 台/日以上～] <u>60/60点</u> ●中山間地域補正(異常気象時等加点) <u>0/20点</u> ○渋 滞 長 30m [渋滞長 50m未満] <u>0/20点</u> ○交 差 点 形 状 右折レーンなし <u>20/20点</u>				A (80 点)
(3)実施環境	○沿線住民の合意 計画に対して協力的である <u>40/60点</u> ※ 平成25年に吉野ヶ里町を通じて地区より要望がなされている。 ○集落施設、沿道土地利用 ● 対象事業から半径約1km以内の沿道施設状況による評価 下記の沿道施設が3以上存在する <u>40/40点</u> ① [小学校] ② [中学校] ③ [役場] 【施設名】 東脊振小学校 東脊振中学校 吉野ヶ里町東脊振庁舎				A (80 点)
評価判定	A A A I	条 件 等			
方針	優先的に事業を実施				

定性評価調書

○自然環境保全

内 容
○ 自然環境保全に配慮し、道路線形は極力現道を利用した法線とする。

※ 動植物の保護、農地の保全、地山・山間地の保全、水辺函渠の保全等に配慮している事項について、工夫、対策、留意事項を記載

○生活環境対策

内 容
○ 大気汚染について、配慮している事項(排ガス対策型機械の使用)
○ リサイクルに配慮している事項(建設副産物の適正処理、再生材の使用)

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載

○コスト縮減策

内 容
○ 現場発生材やクラッシャーラン等再生材の有効活用
○ コンクリート二次製品の有効活用による工期の縮減

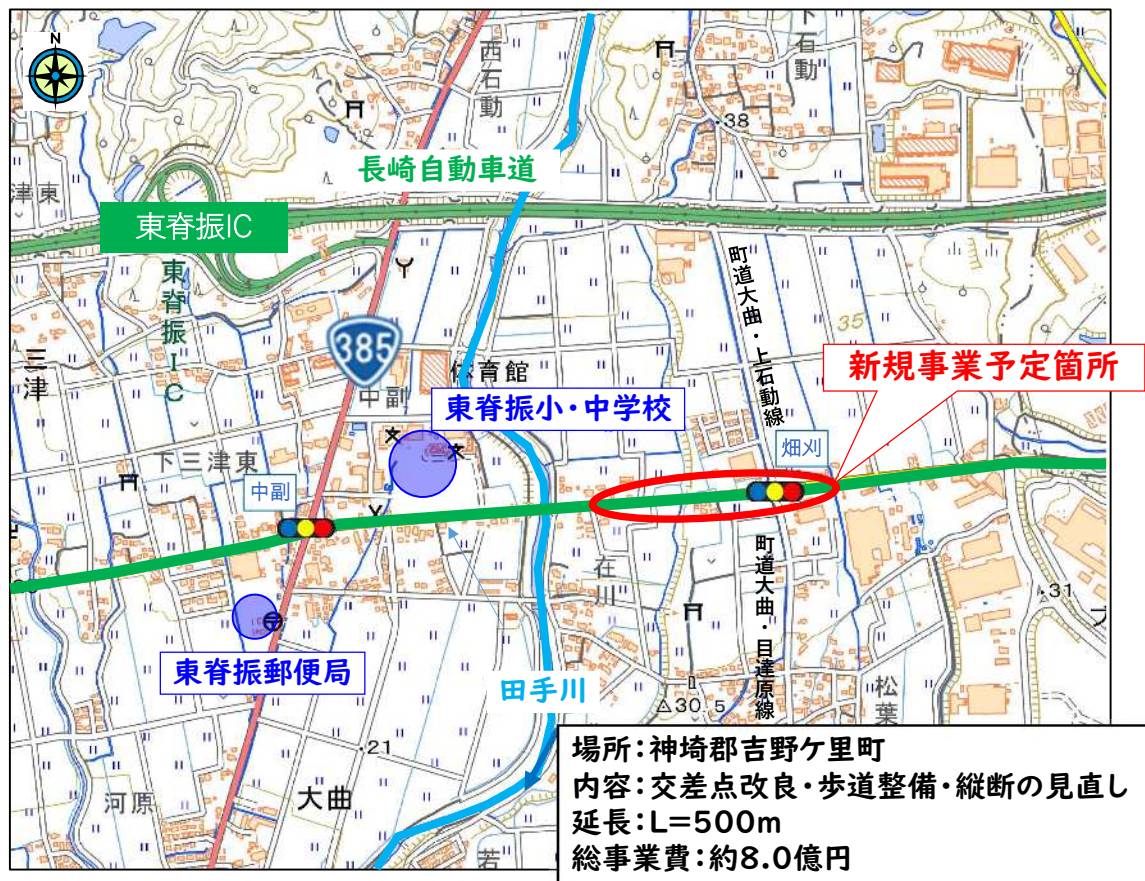
※ 再生材・発生材の使用等、具体的な縮減策を記載

○特記事項

内 容
○

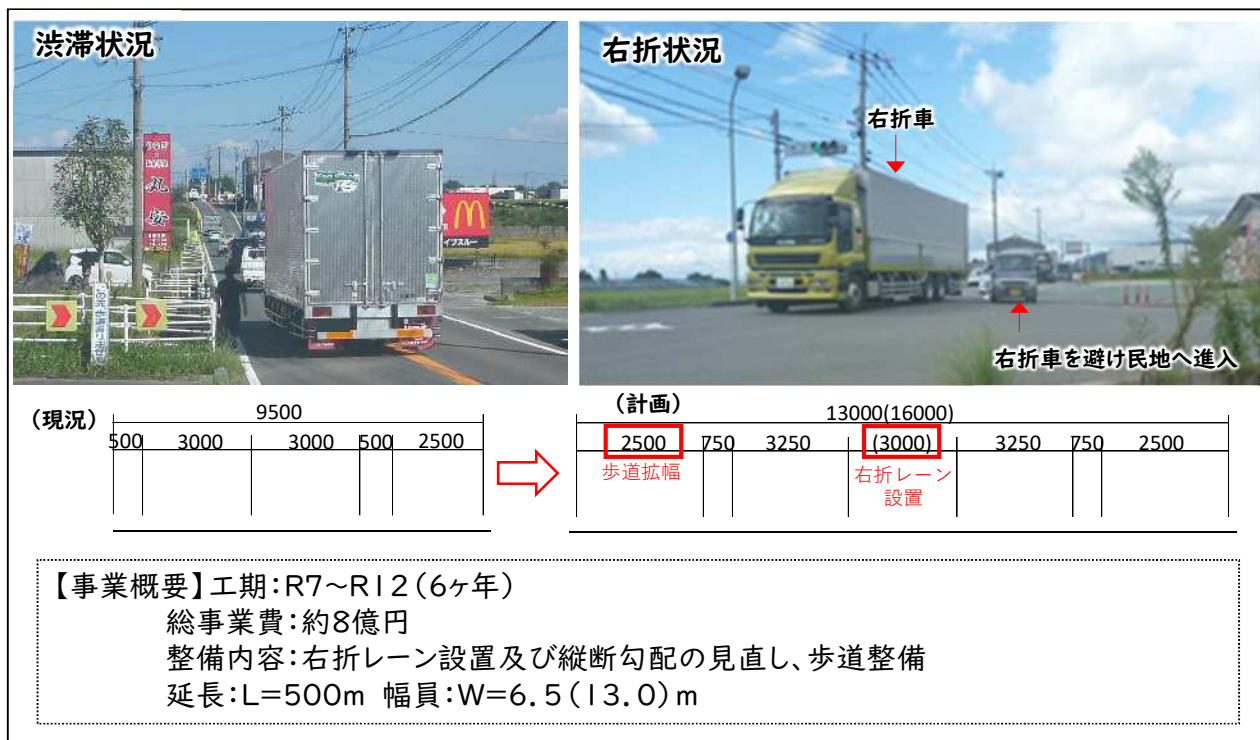
※ 特に記述することがあれば記載

はたがり
⑤【道路事業：交通安全】佐賀川久保鳥栖線〔畑刈工区〕



はたがり
⑤ (主) 佐賀川久保鳥栖線〔畑刈工区〕(吉野ヶ里町大曲地内)

畑刈交差点は右折レーンがないため、朝夕の通勤時に交通渋滞が発生
縦断勾配が急なため、冬季の路面凍結による車両の追突事故などが発生
東脊振小学校及び東脊振中学校が近隣にあるが歩道が十分に整備されていない
今回、右折レーンの設置及び縦断の見直し、歩道の設置を予定



新規評価箇所総括表【二次評価に至らなかったもの】

様式2

担当課 道路課

番号	種別	事業区分	事業名	箇所名等 (路河川・地区名)	施工箇所			事業概要	評価			判断	2次評価に至らなかった理由
					市町名	旧市町名	町・大字等		位置づけ	必要性・効果	実施環境		
1	道路	生活関連	道路整備事業	川上牛津線	佐賀市	大和町	久留間	道路改良 L=500m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
2	道路	生活関連	道路整備事業	前原富士線	佐賀市	富士町	上無津呂	道路改良 L=450m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
3	道路	生活関連	道路整備事業	佐賀外環状線	佐賀市	川副町	南里	自歩道整備 L=930m 交差点改良 N=2箇所	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
4	道路	生活関連	道路整備事業	国道444号	佐賀市	川副町	小々森	自歩道整備 L=340m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
5	道路	生活関連	道路整備事業	国道263号	佐賀市	三瀬村	杠	自歩道整備 L=100m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
6	道路	生活関連	道路整備事業	武雄多久線	多久市	多久町	多久公民館西	歩道整備 L=550m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
7	道路	生活関連	道路整備事業	多久牛津線 (古賀)	多久市	東多久町	別府	歩道整備 L=800m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
8	道路	生活関連	道路整備事業	岸川筋原線	多久市	北多久町	小侍	道路改良 L=500m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
9	道路	生活関連	道路整備事業	杉山小城線 (岩蔵上)	小城市	小城町	岩蔵	道路改良 L=450m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
10	道路	生活関連	道路整備事業	天山公園線	小城市	小城町	晴気	道路改良 L=600m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
11	道路	生活関連	道路整備事業	佐賀外環状線 (山嶺)	小城市	三日月町	金田	歩道整備 L=560m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。

新規評価箇所総括表【二次評価に至らなかったもの】

様式2
担当課 道路課

番号	種別	事業区分	事業名	箇所名等 (路河川・地区名)	施工箇所			事業概要	評価			判断	2次評価に至らなかった理由
					市町名	旧市町名	町・大字等		位置づけ	必要性・効果	実施環境		
12	道路	生活関連	道路整備事業	国道207号 (本町)	小城市	牛津町	柿樋瀬	交差点改良 L=250m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
13	道路	生活関連	道路整備事業	国道323号 (下無津呂)	佐賀市		富士町 下無津呂	歩道整備 L=1,200m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
14	道路	生活関連	道路整備事業	佐賀川久保鳥栖線	鳥栖市		立石町	道路改良 L=500m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
15	道路	生活関連	道路整備事業	中原鳥栖線	鳥栖市		儀徳町・ 江島町	道路改良 L=1600m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
16	道路	生活関連	道路整備事業	神埼北茂安線	上峰町		前牟田	道路改良 L=900m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
17	道路	生活関連	道路整備事業	坊所城島線	上峰町		江迎	歩道整備 L=1,800m (切通交差点～三根 庁舎)	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
18	道路	生活関連	道路整備事業	国道264号	みやき町	三根町	西島	歩道整備 L=800m (本分橋～掛塚交差 点)	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
19	道路	生活関連	道路整備事業	国道264号	みやき町	三根町	西島	歩道整備 L=1,200m (掛塚交差点～諸富 西島線交差点)	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
20	道路	生活関連	道路整備事業	国道264号	みやき町	三根町	西島	歩道整備 L=1,800m (六田交差点～続命 院地区)	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
21	道路	生活関連	道路整備事業	中津隈原古賀線	みやき町	中原町	原古賀	交差点改良	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
22	道路	生活関連	道路整備事業	三瀬神埼線	神埼市	神埼町	的	歩道整備 L=1,400m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。

新規評価箇所総括表【二次評価に至らなかったもの】

様式2

担当課 道路課

番号	種別	事業区分	事業名	箇所名等 (路河川・地区名)	施工箇所			事業概要	評価			判断	2次評価に至らなかった理由
					市町名	旧市町名	町・大字等		位置づけ	必要性・効果	実施環境		
23	道路	生活関連	道路整備事業	神埼北茂安線 (神埼・吉野ヶ里)	神埼市 吉野ヶ里町	神埼町	本堀 豆田	道路改良 L=3,300m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
24	道路	生活関連	道路整備事業	吉野ヶ里公園線	吉野ヶ里町		吉田	道路改良 L=1,700m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
25	道路	生活関連	道路整備事業	北茂安三田川線	みやき町	北茂安町	中津隈	歩道整備 L=2400m (中津隈東区150m、 中津隈西区2250m)	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
26	道路	生活関連	道路整備事業	唐津呼子線(唐房～岩)	唐津市		唐房～鎮 西町岩野	道路改良 L=3,000m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
27	道路	生活関連	道路整備事業	筒井万賀里川線(中浦)	唐津市	肥前町	中浦	道路改良 L=920m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
28	道路	生活関連	道路整備事業	山崎町切線(横枕)	唐津市	相知町	横枕	道路改良 L=465m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
29	道路	生活関連	道路整備事業	国道204号(古保志気)	唐津市	肥前町	古保志気	歩道整備 L=1,000m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
30	道路	生活関連	道路整備事業	国道204号(新木場)	唐津市	肥前町	新木場	歩道整備 L=340m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
31	道路	生活関連	道路整備事業	国道204号(切木)	唐津市	肥前町	切木	歩道整備 L=230m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
32	道路	生活関連	道路整備事業	虹ノ松原線(松浦橋)	唐津市		東町	交差点改良	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。

新規評価箇所総括表【二次評価に至らなかったもの】

様式 2
担当課 道路課

番号	種別	事業区分	事業名	箇所名等 (路河川・地区名)	施工箇所			事業概要	評価			判断	2次評価に至らなかった理由
					市町名	旧市町名	町・大字等		位置づけ	必要性・効果	実施環境		
33	道路	生活関連	道路整備事業	切木唐津線(佐志中通)	唐津市		佐志中通	道路改良 L=550m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
34	道路	生活関連	道路整備事業	今村枝去木線(今村)	玄海町		今村	道路改良 L=2,000m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
35	道路	生活関連	道路整備事業	国道204号(今村)	玄海町		今村	歩道整備 L=1,560m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
36	道路	生活関連	道路整備事業	黒川松島線	伊万里市		奥野、大黒川	道路改良 L=1,600m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
37	道路	生活関連	道路整備事業	国道204号	伊万里市		波多津町辻、畑津、井野尾(鶴縣)	道路改良 L=1,400m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
38	道路	生活関連	道路整備事業	塩屋大曲線	伊万里市		黒川町大黒川	道路改良 L=400m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
39	道路	生活関連	道路整備事業	塩屋大曲線	伊万里市		黒川町大黒川	道路改良(登坂車線) L=1,100m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
40	道路	生活関連	道路整備事業	伊万里松浦線(楠久津)	伊万里市		山代町楠久津	道路改良 L=720m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
41	道路	生活関連	道路整備事業	伊万里松浦線	伊万里市	東山代町	大久保	道路改良 L=200m 待避所設置	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
42	道路	生活関連	道路整備事業	塩屋大曲線	伊万里市	黒川町	大黒川外	局部改築 N=7箇所	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
43	道路	生活関連	道路整備事業	山本波多津線	伊万里市		波多津町津留、主屋	道路改良 L=1,800m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。

新規評価箇所総括表【二次評価に至らなかったもの】

様式2
担当課 道路課

番号	種別	事業区分	事業名	箇所名等 (路河川・地区名)	施工箇所			事業概要	評価			判断	2次評価に至らなかった理由
					市町名	旧市町名	町・大字等		位置づけ	必要性・効果	実施環境		
44	道路	生活関連	道路整備事業	八幡岳公園線	伊万里市		大川町 東田代	退避所設置 L=2, 220m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
45	道路	生活関連	道路整備事業	国道204号 (鳴石)	伊万里市		山代町 峰	歩道整備 L=310m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
46	道路	生活関連	道路整備事業	国道204号 (辻)	伊万里市		波多津町 辻	歩道整備 L=1, 600m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
47	道路	生活関連	道路整備事業	大木有田線	有田町		本町	歩道整備 L=250m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
48	道路	生活関連	道路整備事業	大木有田線	有田町		広瀬	歩道整備 L=30m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
49	道路	生活関連	道路整備事業	相知山内線 (武内)	武雄市	武内町	真手野	道路改良 L=1, 250m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
50	道路	生活関連	道路整備事業	武雄伊万里線	武雄市	武内町	真手野	道路改良 L=900m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
51	道路	生活関連	道路整備事業	多久江北線 (山口)	江北町		山口	交差点改良	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
52	道路	生活関連	道路整備事業	国道207号 (遠江)	白石町		遠江	歩道整備 L=1050m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
53	道路	生活関連	道路整備事業	皿屋三河内線	鹿島市		三河内中 川内	道路改良 L=900m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
54	道路	生活関連	道路整備事業	国道207号 (北鹿島～浜)	鹿島市		納富分外	歩道整備 Σ L=1, 600m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。

新規評価箇所総括表【二次評価に至らなかったもの】

様式 2
担当課 道路課

番号	種別	事業区分	事業名	箇所名等 (路河川・地区名)	施工箇所			事業概要	評価			判断	2次評価に至らなかった理由
					市町名	旧市町名	町・大字等		位置づけ	必要性・効果	実施環境		
55	道路	生活関連	道路整備事業	国道498号 (久間)	嬉野市	塩田町	久間	道路改良 L=840m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
56	道路	生活関連	道路整備事業	大村嬉野線 (上岩屋)	嬉野市	嬉野町	岩屋川内	道路改良 L=2,000m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
57	道路	生活関連	道路整備事業	嬉野下宿塩田線 (五町田)	嬉野市	塩田町	五町田	歩道整備 L=500m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
58	道路	生活関連	道路整備事業	中野武雄線 (富岡)	武雄市	武雄町	富岡	道路改良 L=100m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
59	道路	生活関連	道路整備事業	嬉野山内線 (犬走)	武雄市	山内町	犬走	道路改良 L=700m	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
60	道路	生活関連	道路整備事業	国道498号(武雄鹿島間)	武雄市 鹿島市			現道拡幅orバイパス	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
61	道路	生活関連	道路整備事業	国道498号(北方第二)	武雄市	北方町	大崎	バイパス	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。
62	道路	生活関連	道路整備事業	厳木富士線(市川)	佐賀市	富士町	市川	現道拡幅	－	－	C	Ⅲ	各種調査が不十分であり、地元調整が未了のため。